

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
奨学金事業準備金	0	26,840,275	21,055,426	5,784,849
休眠預金等活用事業準備金	0	51,731,689	1,336,374	50,395,315
法人会計事業準備金	0	940,000	395,426	544,574
定期預金	5,000,000	-	5,000,000	-
合計	5,000,000	79,511,964	27,787,226	56,724,738

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
奨学金事業準備金	5,784,849	(5,784,849)		
休眠預金等活用事業準備金	50,395,315	(48,758,004)		(1,637,311)
法人会計事業準備金	544,574	(544,574)	0	
合計	56,724,738	(55,087,427)	0	(1,637,311)

4. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
受取寄付金	24,027,965
特定資産受取利息振替額	1,146
合計	24,029,111